

パラグアイ内政・外交報告（5月分）  
政治情勢

2017年6月作成

**1 内政**

（1）カルテス大統領の2018年上院選出馬表明

2日、カルテス大統領は公共事業の落成式において、公の場で初めて、2018年上院選への出馬意欲を表明した。

（2）コロラド党大統領党内予備選に向けた動き

ア 8日～12日にかけて、ペーニャ財相は財相職を休職し、12月17日に実施される次期大統領党内予備選出馬に向けてコロラド党指導者層からの支持を取り付けるため、ナイティン・イタブア県知事とともに地方行脚を行った。

11日、アフアラ副大統領、ベラスケス下院議長、アブド・ベニテス上院議員、ドゥアルテ元大統領、カスティグリオニ上院議員（ドゥアルテ政権の副大統領）がアフアラ副大統領私邸で会合を持ち、カルテス派に対抗する大統領候補を擁立することで合意した。

ウ 17日、カルテス大統領は、次期大統領候補としてペーニャ財相を推薦する旨を公の場で明らかにした。但し、ペーニャ財相がカルテス派の正式な大統領候補となるためには、同財相自らが党指導者層の支持を取り付ける必要がある旨述べた。

**2 外交**

（1）藺浦外務副大臣の当国訪問

1日、藺浦外務副大臣がパラグアイを訪問し、マツオ外務次官と会談した他、パラグアイ日本商工会議所関係者との意見交換、パラグアイ・日本・人造りセンター視察、日系人との懇談を行った。

（2）ヤシレタ問題にかかる覚書署名

4日、カルテス大統領は、ミシオネス県アジョラス市のヤシレタ二国間公団水力発電施設においてマクリ亜大統領と会談し、「パラグアイ・アルゼンチン間の覚書」に署名した。同覚書により、ヤシレタ二国間公団のアルゼンチン財務省に対する債務額・支払い期限並びに同公団のパラグアイ政府に対する「湛水域（ダム建設のために水没した地域）に対する補償」にかかる債務額・支払い期限が決定された。また、両国はアニャ・クア放水路を含むヤシレタ二国間公団水力発電施設の拡張及び近代化を推進していくことに合意した。

（3）カルテス大統領のポルトガル訪問

ア 11日、ポルトガルを訪問したカルテス大統領は、ドゥアルテ・レベロ・デ・ソウザ同国大統領と会談し、二国間のアジェンダについて話し合った他、メルコスール・EU間の自由貿易協定について意見を交わした。また、同日、カルテス大統領はFerro Rodriguez議会議長と会談した。

イ 12日、カルテス大統領は、ファティマの聖母出現100周年を記念してフランシス

コ法王が執り行ったミサに参列した。更に、同大統領は翌13日に開催された同記念式典に出席し、フランシスコ法王と言葉を交わした。

(4) カルテス大統領のエクアドル大統領就任式出席

24日、カルテス大統領は、モレノ エクアドル新大統領の就任式に出席した。

(5) 米州機構(OAS)外相会合

31日、ロイサガ外相は、ベネズエラ情勢について協議するため米国ワシントンで行われたOAS外相会合に出席した。また、同日、同外相はアルマグロOAS事務総長と会談した。

(6) OECDセミナーの開催

9日、キビニエミ事務次長を代表とするOECD代表団が当国を訪問し、「グット・プラクティスとスタンダード」と題するセミナーを行った。また、同代表団はパラグアイ政府関係者と協議を行った。

### 3 要人往来

(1) 来訪

- 藺浦外務副大臣
- マクリ亜大統領 (ヤシレタ問題にかかる覚書署名)

(2) 往訪

- ペーニャ財相, 米国訪問 (BBVA Latin America Conference)
- カルテス大統領, ポルトガル訪問 (公式訪問)
- アセベド上院議長, カタール訪問 (ドーハ・フォーラム)
- ベラスケス下院議長, イスラエル訪問 (公式訪問)
- ヒメネス・ガオナ公共事業相, 伯訪問
- バイアルディ女性相, 米国訪問 (OAS 女性委員会出席)
- カルテス大統領, エクアドル訪問 (大統領就任式)
- アセベド上院議長, 台湾訪問 (公式訪問)
- ロイサガ外相, 米国訪問 (OAS 外相会合)
- バイアルディ女性相, 亜訪問 (メルコスール女性相会合)